中古文学会会員 各位

2021／4

思 文 閣 出 版
〒605-0089 京都市東山区元町355
tel075-533-6860 / fax075-531-0009
e-mail:pub@shibunkaku.co.jp

オンライン特別販売・予約サービスのご案内

⇒特 販 期 間 5月31日（月）まで
（※2021年6月1日以降のご注文は定価での販売になります）

⇒対 象 図 書 思文閣出版発行図書全点

⇒特別販売価格 ２割引（「京都大学博物館図録」・「和食文化ブックレット」の各シリーズは対象外）

⇒申し込み方法 e-mail: pub@shibunkaku.co.jp
fax: 075-531-0009

上記いずれかの方法で、
件名を**「中古文学会オンライン特別販売」**とした上で、

・お名前 ・ご送付先 ・お電話番号 ・メールアドレス
・書籍名

をお知らせ下さい。最終頁にfax用注文書をお付けましたので、ご利用下さい。

⇒お渡し/支払方法 「代金引換」または「前払い」で送本（前払いは入金先を連絡。入金確認後送本）
・公費でのご注文の場合にかぎり後払い可。必要書類を必ずご指示ください。

・購入金額20,000円未満は送料600円。20,000円以上は、送料サービス。

・未刊書と既刊書の両方ご注文の場合、未刊書籍とまとめて送付か、先に既刊書を発送かをご明示ください。送料は一回ごとに加算されます。

※リストに「※」印をつけた書籍については、残部僅少などのためケース・本体などに多少汚れがあります。ご了承下さい。万一ご不要の場合は、ご返送を受け付けますのでご連絡下さい。

伊勢物語絵研究会 編

住吉如慶筆 伊勢物語絵巻

◆A4判上製本・328頁(含カラー144頁)／定価:30,360円(税込)　【2019年4月刊行】

組見本(図版篇)

近年、展覧会で公開される機会も増え、近世における伊勢物語絵の最高水準を示す作品とされる、住吉如慶筆「伊勢物語絵巻」(東京国立博物館蔵)。

本書は、絵巻全体の構成や場面解説および解釈の最新研究成果を提示する。絵画史、国文学のみならず歴史学や住宅建築史、さらに文化史や服飾史などの幅広い視点から、如慶が描く伊勢物語絵の魅力にせまる。

絵巻全図版のほか、本絵巻に特徴的な人物表現・表情や画中画部分などの図版をカラーで掲載し、豊富な資料を収録。

住吉如慶筆「伊勢物語絵巻」(東京国立博物館所蔵)の概要——河田昌之

◎図版篇◎
図版(カラー)
伊勢物語 各章段の概要——山本登朗
詞書釈文——青木賜鶴子、泉紀子、田中まき
絵画場面を読む——青木賜鶴子、赤澤真理、泉紀子、大口裕子、河田昌之、田中まき、山本登朗

◎論考篇◎
住吉如慶の古画学習:「伊勢物語絵巻」と「年中行事絵巻」——大口裕子
如慶の着想:絵画表現と料紙に施された金銀箔による装飾——河田昌之
「伊勢物語絵巻」に描かれた建築空間:建築考証と貴族住宅像——赤澤真理
「伊勢物語絵巻」にみる住吉如慶の復古的服飾表現——伊永陽子

参考図表／法量一覧／関連年譜／参考文献・引用文献

思文閣出版

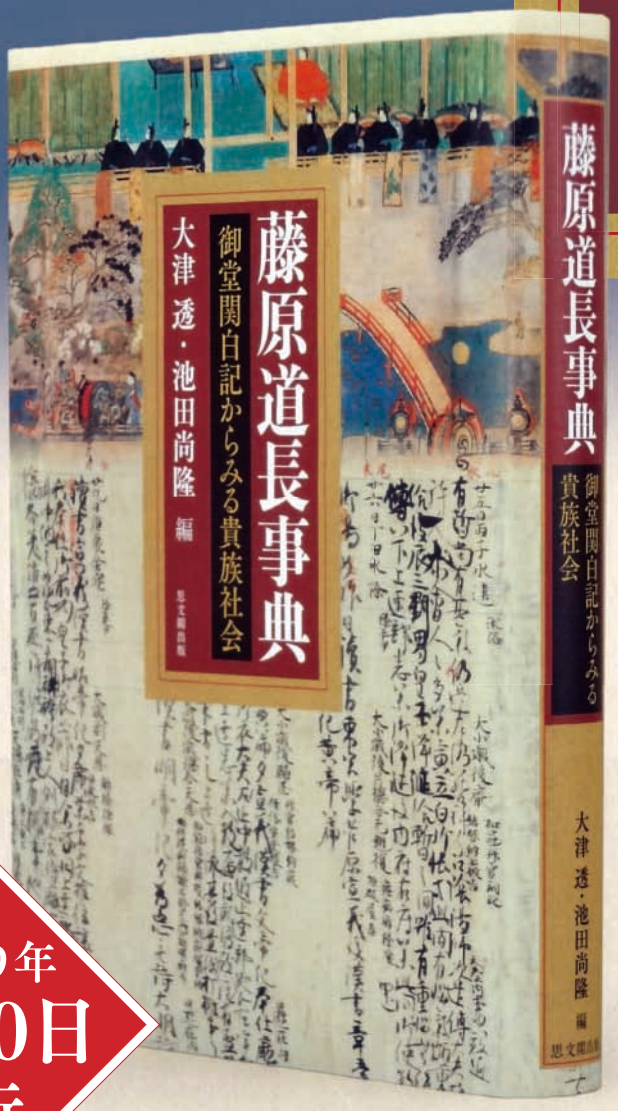
〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-533-6860 fax.075-531-0009
https://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

藤原道長事典

御堂関白記からみる貴族社会

大津 透・池田尚隆 編

「わが世とぞ思ふ望月の」歌から千年…
あらためて注目、道長時代



平成29年
9月20日
刊行

思文閣出版

本書の特徴

平安朝摂関時代の最盛期を築いた藤原道長（９６６−１０２７）が生き、見ていた10世紀末から11世紀初めの貴族社会のあり方を、いくつかのテーマにわけ、事典の形をとって具体的に明らかにする。

ユネスコ「世界の記憶」にも登録されている、藤原道長の日記、国宝『御堂関白記』（陽明文庫蔵）にみられる語句・表現を中心に、約１０５０項目を立項。

各項目は「政務・儀礼」以下「御堂関白記の表現」にいたる11のテーマに分類され、それぞれのテーマの冒頭には、専門の執筆者による詳細な総説を収録。

各項目の記述は、『御堂関白記』のなかでどのようにあらわれ、道長にとってどのような意味があったかを中心に叙述する。摂関時代を象徴する人物の視点で見た世界であり、平安貴族社会の華やかな世界を読んで楽しめる内容になっている。

おもな出所や出典・参考史料等を記載。平安貴族社会研究に至便。

内容

藤原道長のめざしたもの　大津　透（東京大学文学部教授）

文学作品に描かれた道長　池田尚隆（山梨大学教育学部教授）

◆政務・儀礼……磐下　徹〔大隅清陽・大津透・黒須友里江〕

◆官司・官職……大津　透〔武井紀子〕

◆道長をめぐる人びと……黒須(林)友里江〔植村眞知子・木村由美子・倉本一宏・中村康夫・福長進・吉田小百合〕

◆邸宅・地名……松野　彩〔吉田幹生〕

◆神事・神社……武井紀子〔丸山裕美子〕

◆仏事・寺院……池田尚隆〔磐下徹・藤本勝義・松岡智之・松野彩・吉田幹生〕

◆風俗・信仰……中島和歌子

◆学問・芸能……吉田幹生〔佐藤信一・妹尾好信・塚原明弘〕

◆衣食住……近藤好和〔松野彩〕

◆病と医療……丸山裕美子

◆御堂関白記の表現……倉本一宏〔池田尚隆〕

藤原道長年表／系図／付図／項目索引

総説

道長の生きた時代背景を、
現状の研究状況をふまえて
研究者がくわしく解説

項目

専門分野の執筆者陣が、
道長の日記『御堂関白記』に
頻出のことばをとりあげて解説
道長の視点で、事典としてだけでなく、
読み物としてもお楽しみください

政務・儀礼と藤原道長

藤原道長の生きた時代、政治的意思決定や種々の行政手続きといった政務、社会秩序の維持・確認などは、儀礼（儀式・年中行事）として行われていた。

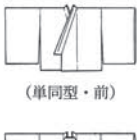
「儀礼」や「儀式」という言葉は、ともすれば負のイメージとともに、形骸化したもの、空疎なものの象徴ととらえられがちである。しかし、この「政務・儀礼」の項目で解説されている、道長の時代の儀式・年中行事などが、当該期を理解するうえで不可欠の事象であることは、土田直鎮氏の指摘以来すでに周知の事柄に属すだろう。

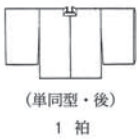
ここではまず、除目を瞥見してみたい。主要な官職の任官者を決める政務儀礼の除目は、四所籍や年官、受領挙など、複数の任官手続きが組み合わされた複雑な構成をとっている。また、多種多様な文書が用いられ、それらがたいへん煩瑣な作法にしたがって処理されることで人事が進められていく。しかし、これら複雑で煩瑣な手続き・作法の一つひとつは決して無意味なものではなく、しかるべき理由・淵源を持つものである。

一例として、外記や史、式部・民部丞などの任官を決める顕官挙に注目してみたい。顕官と称されるこれらの官職の任官手続きは、次の通りである。まず、事前に天皇のもとに提出されていた申文（任官を希望する自薦状）が、執筆大臣を経由して、除目の場に列している公卿たちに下される。次に公卿らは順に申文を閲覧し、一名の欠員に対して三名程度にまで候補者を絞り込む。そしてこれらの候補者は、再び執筆をへて奏上され、天皇の判断によって最終的な任官者が決定される。

顕官とされる官職は、養老選叙令3任官条によれば、奏任の官とされる。『令集解』の同条に付された跡記は、奏任を「官定に任せて奏聞するのみ」と註釈している。すなわち、太政官の議政官（公卿）による定をへたのちに奏聞され、任官が確定するという意味である。この太政官（公卿）の判断・意見をもとに、天皇が任官者を最終決

袍　袷とも。肌着と上着の間の相襲の衣の意。内着の意の袿（掛）*と同類だが、袿は縫腋・裾長の女子用の下着。袍は男子・法体・男女幼童が使用。構造は身二幅・広袖・一幅・垂領・闕腋・腰丈・袷。公卿以上は表綾・裏平絹。殿上人以下は表裏平絹。本来は袷で寒暖の調節をし、冬は綿衣（厚衣とも）として綿入れもあり、夏は裏地を剝いだ「ひえぎ」とした。色は表裏赤が原則。風流等の他色は染袷という。生地を糊張・砧打した打衣（打袷）、糊張だけの張袷もある。『御堂関白記』では、賀茂祭使教通の童・雑色や三条天皇大嘗会御禊行幸の女御代車の下仕童女・笠持童着用の風流の染袷がみえ（寛弘七年四月二十四日・長和元年閏十月二十七日各条）、道長等調進の一条天皇七七日法会奉仕僧の法服*の料がみえる（寛弘八年七月五日条）以外は、賜禄品としての袷（同二年十月十一日条等）。道長着用の袷を賜禄した例もみえる（寛仁二年十月十六日条）。（近藤好和）


（単同型・前）


（単同型・後）

1 袷

葦毛馬　青みのある白馬。年齢の増加に従って青みは薄くなり、白毛の丸い斑点が顕在する連銭葦毛等の種類がある。白馬節会で引く馬*はこの葦毛馬。白毛にも青毛にもみえるために、「白馬」と書いて「あおうま」と読んだ。『御堂関白記』では四例みえる（寛弘元年十二月十六日条等）。（近藤好和）

黄牛　「あめまだらうし」とも。体毛が飴色または飴色と白の斑の牛。陰陽道では土神である土公（土公神）を鎮める牛として珍重された。内裏や邸第の新造では犯土（掘土・起土にともなう土気の禁忌）を犯すことになるため、新造なった内裏への遷幸や邸第への移徙のさいには、新造の庭中に黄牛二頭を引き出し、三日間繋立するのが例となった。『御堂関白記』でも、後一条天皇の新造一条院への遷幸（長和五年六月二日条）、同じく新造内裏への遷幸（寛仁二年四月二十八日条）、三条上皇の新造三条院への移徙（長和五年十月二十日条）で、黄牛二頭がそれぞれ引き出されている。なお、黄牛を「おうぎゅう」または「こうぎゅう」と音読すると、東南アジアから中国に分布する肩に小さな瘤のある家畜牛の総称となる。（近藤好和）

2 倚子

倚子　方形四脚の腰掛。鳥居型の背凭と左右・背後に勾欄があり、着座のさいは茵*を敷いた。天皇・東宮の倚子は御倚子という。天皇の御倚子は紫宸殿では御帳台*の中と北廂の御粧物所、清涼殿では殿上間と台盤所に設置。御帳台と台盤所が黒柿製、殿上間が紫檀製。装飾は尋常では螺鈿*・晴儀では金銀平文とした。御粧物所は赤漆塗である。行幸先にも御倚子を設置し（寛弘三年九月二十一日条等）、勅使は派遣先に倚子が用意された（長和五年十月二日条等）。幼帝は御倚子の前に承足とよぶ木製赤地両面錦包の踏み台を置いた。東宮は左右の勾欄のない御倚子の使用が本義という。一方、公卿は新任時に、新調の倚子を太政官庁と外記庁に設置した。道長も右大臣新任時（『御堂御記抄』長徳元年七月二十二日条）と太政大臣新任時（寛仁元年十二月二十七日条）にそれぞれ新調の倚子を設置した。（近藤好和）

出車　女房装束で飾った牛車*。晴儀の行列に従う女車（女性が乗る牛車）で、箱後方の簾の下から、女性の正装である女房装束の袖・裾等を出して装飾とした。

藤原道長事典

A5判・450頁・上製本
カラーカバー装

定価：6,600円（税込）

ISBN978-4-7842-1873-8

関連既刊書

御堂関白記全註釈〔全16巻〕

原文・読み下しと詳細な注を収録。
御堂関白記を深く読みこむための恰好のガイド。（価格は税込）

長徳四年～長保二年	5,500円	寛弘八年	7,150円
寛弘元年	8,910円	長和元年	9,240円
寛弘二年（オンデマンド版）	6,270円	長和二年	12,210円
寛弘三年	6,050円	長和四年	6,600円
寛弘四年	6,050円	長和五年	12,650円
寛弘五年	5,500円	寛仁元年	8,250円
寛弘六年	5,280円	寛仁二年上	5,940円
寛弘七年	6,050円	寛仁二年下～治安元年	6,050円

発行：思文閣出版　〒605-0089　京都市東山区元町355　tel.075-533-6860／fax.075-531-0009　pub@shibunkaku.co.jp

思文閣出版　文学・文化史図書リスト（抄）

	書名		編著者名	定価（税込）	特価（税込）
	中古				
	住吉如慶筆 伊勢物語絵巻		伊勢物語絵研究会編	30,360	24,288
	藤原道長事典	御堂関白記からみる貴族社会	大津透・池田尚隆 共編	6,600	5,280
	栄花物語・大鏡の研究		山中裕著	7,920	6,336
	平安時代陰陽道史研究		山下克明著	9,350	7,480
	平安王朝の葬送	死・入棺・埋骨	朧谷寿著	4,070	3,256
※	一千年目の源氏物語	シリーズ古典再生①	伊井春樹編	1,760	1,408
	日本の心と源氏物語	シリーズ古典再生②	岡野弘彦編	1,980	1,584
	歴史のなかの源氏物語	シリーズ古典再生③	山中裕編	2,420	1,936
	源氏物語 千年のかがやき	国文学研究資料館 特別展図録	国文学研究資料館編	2,090	1,672
※	源氏物語　遊興の世界		逸翁美術館・池田文庫編	1,100	880
	源氏物語の地理		角田文衞・加納重文編	6,820	5,456
	源氏物語の史的研究	思文閣史学叢書	山中裕著	10,120	8,096
	宗達伊勢物語図色紙**【残部僅少】**		羽衣国際大学日本文化研究所伊勢物語絵研究会編	20,900	16,720
※	日本古代典籍史料の研究		鹿内浩胤著	7,370	5,896
	平安期の願文と仏教的世界観**【オンデマンド版】**	佛教大学研究叢書	工藤美和子著	8,140	6,512
※	平安時代の古記録と貴族文化	思文閣史学叢書	山中裕著	9,680	7,744
	古記録と日記 （全２冊）［分売可］		山中裕編	各3,190	各2,552
	文芸の創成と展開		村井康彦著	5,280	4,224
※	摂関時代文化史研究	思文閣史学叢書	関口力著	9,900	7,920
※	平安貴族社会の秩序と昇進		佐古愛己著	8,580	6,864
※	仁明朝史の研究	承和転換期とその周辺	（財）古代学協会編	7,700	6,160
※	後鳥羽院政の展開と儀礼		谷昇著	6,600	5,280
	小松茂美　人と学問	古筆学六十年	田中登編著	2,420	1,936
	橘為仲朝臣集（複製）		片桐洋一解説	60,500	48,400
※	平安時代書道史		春名好重著	4,058	3,246
	訓点資料の基礎的研究		西崎亨著	19,800	15,840
	中古中世和歌文学論叢	龍谷大学仏教文化研究叢書 9	大取一馬編	8,580	6,864
	倶舎論音義の研究**【残部僅少】**		西崎亨著	9,900	7,920
	実国・師光全歌注釈**【残部僅少】**		小田剛著	19,800	15,840
	『狭衣物語』享受史論究**【残部僅少】**		川崎佐知子著	13,200	10,560
※	月を愛でる	うつろいと輝きの美	逸翁美術館編	1,100	880
	箜篌の研究	東アジアの寺院荘厳と絃楽器	中安真理著	6,600	5,280
	辞典				
	くずし字辞典		波多野幸彦監修／東京手紙の会編集	6,600	5,280
※	黄檗文化人名辞典		大槻幹郎・加藤正俊・林雪光編著	16,500	13,200
	名家伝記資料集成（全５冊）		森繁夫編／中野荘次補訂	143,000	114,400
	史料集				

この他にも関連書を揃えています。ご希望の方には刊行図書目録をお送りいたします。
インターネット上でも、各書の内容・目次などを見ることができます。https://www.shibunkaku.co.jp/
特価は定価（税込）の2割引（一部は定価）。

思文閣出版　文学・文化史図書リスト（抄）

	書名		編著者名	定価（税込）	特価（税込）
※	御堂関白記全註釈　全15冊（寛弘2年、初版品切）		山中裕 編	15冊揃111,430	15冊揃89,144
	御堂関白記全註釈　寛弘2年【オンデマンド版】		山中裕 編	6,270	5,016
	京都大学史料叢書　兵範記　（一）～（三）　［分売可］		上横手雅敬 解説	既刊揃34,650	既刊揃27,720
	京都大学史料叢書　兵範記（四） 範国記　知信記		上横手雅敬 解説	33,000	26,400
	増補改訂　兵範記人名索引		兵範記輪読会編	9,900	7,920
	九条家本 延喜式（一）～（四）	東京国立博物館古典籍叢刊	東京国立博物館古典籍叢刊編集委員会編	各16,500	各13,200
	訓讀註釋　儀式 践祚大嘗祭儀		皇學館大学神道研究所編	16,500	13,200
	『親信卿記』の研究		佐藤宗諄先生退官記念論文集刊行会編	10,780	8,624
※	禁裏・公家文庫研究　第一・三～六輯 （二輯品切）［分売可］		田島公 編	既刊揃63,580	既刊揃50,864
	禁裏・公家文庫研究　第七輯		田島公 編	16,500	13,200
	隔蓂記　全7巻（本篇6巻・総索引1巻）		赤松俊秀校訂	77,000	61,600
	隔蓂記 総索引		『隔蓂記』研究会編	15,400	12,320
※	古田織部茶書（全2冊）［分売可］	茶湯古典叢書2・3	市野千鶴子校訂	揃15,840	揃12,672
	金森宗和茶書	茶湯古典叢書4	谷晃校訂	13,750	11,000
	茶譜（全2冊）	茶湯古典叢書5	谷晃・矢ヶ崎善太郎校訂	22,000	17,600
	御茶湯之記	予楽院近衛家熙の茶会記 茶湯古典叢書6	名和修・筒井紘一・熊倉功夫監修／川崎佐知子校訂	16,500	13,200
	片桐石州茶書	茶湯古典叢書7	谷晃校訂／矢ヶ崎善太郎校訂	17,050	13,640
	古筆切研究　第1集		小林強・高城弘一共著	3,080	2,464
	古筆切資料集成（全6巻）		伊井春樹編	揃53,900	揃43,120
	徳川黎明会叢書（既刊11冊）［分売可］		徳川黎明会編	既刊揃162,800	揃130,240
	平成新修古筆資料集　第二集～第五集		田中登編	揃11,000	揃8,800
※	陽明叢書国書篇1　【残部僅少】	古今和歌集	久曽神昇解説	12,100	9,680
※	陽明叢書国書篇2　【残部僅少】	後拾遺和歌集	谷山茂・藤本一解説	13,750	11,000
※	陽明叢書国書篇3　【残部僅少】	千載和歌集・長秋詠藻・熊野懐紙	谷山茂解説	11,220	8,976
※	陽明叢書国書篇4　【残部僅少】	平安歌合集（全2冊）［分売可］	萩谷朴解説	揃23,760	揃19,008
※	陽明叢書国書篇5　【残部僅少】	中古和歌集	橋本不美男・久保木哲夫・松野陽一・杉谷寿郎解説	14,080	11,264
※	陽明叢書国書篇6　【残部僅少】	中世和歌集	国枝利久・金子金治郎解説	12,980	10,384
※	陽明叢書国書篇7　【残部僅少】	和漢朗詠集・新撰朗詠集	片桐洋一解説	11,880	9,504
※	陽明叢書国書篇8　【残部僅少】	古楽古歌謡集	土橋寛・岸辺成雄・福島和夫・蒲生美津子解説	12,980	10,384
※	陽明叢書国書篇9　【残部僅少】	伊勢物語・大和物語	南波浩解説	11,880	9,504
※	陽明叢書国書篇11　【残部僅少】	保元物語	高橋貞一解説	14,630	11,704
※	陽明叢書国書篇12　【残部僅少】	平治物語・明徳記	犬井善寿・冨倉徳次郎解説	13,200	10,560
※	陽明叢書国書篇13　【残部僅少】	宇治拾遺物語	吉田幸一解説	11,880	9,504
※	陽明叢書国書篇14　【残部僅少】	中世国語資料	池上禎造解説	15,180	12,144
※	陽明叢書国書篇15　【残部僅少】	大手鑑／予楽院臨書手鑑	春名好重解説	13,750	11,000
※	陽明叢書記録文書篇　第2輯　岡屋関白記・深心院関白記・後知足院関白記【残部僅少】		橋本義彦解説	15,400	12,320
※	陽明叢書記録文書篇　第3輯　後法成寺関白記（全3冊）［分売可］【残部僅少】		益田宗解説	揃38,060	揃30,448
	陽明叢書記録文書篇　第4輯　後深心院関白記（全3冊）［分売可］【残部僅少】		今枝愛真解説	揃39,600	揃31,680

この他にも関連書を揃えています。ご希望の方には刊行図書目録をお送りいたします。
インターネット上でも、各書の内容・目次などを見ることができます。https://www.shibunkaku.co.jp/
特価は定価（税込）の2割引（一部は定価）。

思文閣出版　文学・文化史図書リスト（抄）

	書名		編著者名	定価（税込）	特価（税込）
	陽明叢書記録文書篇　第５輯　人車記（全４冊）［分売可］		上横手雅敬解説	揃52,800	揃42,240
	陽明叢書記録文書篇　第７輯　中右記（全４冊）［分売可］		益田宗解説	揃60,500	揃48,400
	陽明叢書記録文書篇　第８輯　後法興院記（全４冊）［分売可］**【残部僅少】**		益田宗解説	揃61,600	揃49,280
※	陽明叢書記録文書篇　別輯　宮城図　**【残部僅少】**		村井康彦・瀧浪貞子解説	19,800	15,840
	平家物語（全４冊）	龍谷大学善本叢書13	大取一馬責任編集	46,200	36,960
	四十人集（全３冊）	龍谷大学善本叢書18	家郷隆文責任編集	52,800	42,240
	類聚古集（全３冊）	龍谷大学善本叢書20	秋本守英責任編集	62,700	50,160
	詞源要略・和歌会席	龍谷大学善本叢書24	大取一馬責任編集	20,900	16,720
	三条西公条自筆稿本　源氏物語細流抄	龍谷大学善本叢書25	安藤徹責任編集	30,800	24,640
※	太平記	龍谷大学善本叢書26	大取一馬責任編集	16,500	13,200
※	禿氏文庫本	龍谷大学善本叢書29	大取一馬責任編集	15,400	12,320
※	中世国語資料集	龍谷大学善本叢書33	藤田保幸責任編集	19,140	15,312
	蘆庵本歌合集 **【１月刊行】**	龍谷大学善本叢書35	安井重雄責任編集	26,400	21,120
	江月宗玩 欠伸稿訳注　画賛篇		芳澤勝弘編著	8,800	7,040
	上代				
	日本的時空観の形成		吉川真司・倉本一宏編	13,750	11,000
※	奈良朝人物列伝	『続日本紀』薨卒伝の検討	林陸朗著	7,700	6,160
	古代日本の衣服と交通	装う王権 つなぐ道	武田佐知子著	7,480	5,984
	東アジアのなかの日本		上田正昭著	2,640	2,112
	日本古代国家の農民規範と地域社会		坂江渉著	9,900	7,920
	日本古代即位儀礼史の研究**【オンデマンド版】**		加茂正典著	11,000	8,800
	古代天皇祭祀・儀礼の史的研究		佐野真人著	13,200	10,560
	正倉院文書の国語学的研究**【残部僅少】**		桑原祐子著	5,940	4,752
	日中親族構造の比較研究	思文閣史学叢書	官文娜著	7,920	6,336
	神霊の音ずれ	太鼓と鉦の祭祀儀礼音楽	朱家駿著	3,850	3,080
	宮古島狩俣の神歌	その継承と創成	内田順子著	7,260	5,808
	中世				
	平家物語生成考		浜畑圭吾著	7,700	6,160
	崇徳院怨霊の研究**【オンデマンド版】**		山田雄司著	7,040	5,632
	怨霊・怪異・伊勢神宮		山田雄司著	7,700	6,160
	中世禁裏女房の研究		松薗斉著	8,800	7,040
※	権者の化現	佛教大学鷹陵文化叢書15	今堀太逸著	2,530	2,024
	賢者の王国　愚者の浄土	日本中世誓願の系譜	工藤美和子著	7,150	5,720
	説話研究を拓く	説話文学と歴史史料の間に	倉本一宏編	9,900	7,920
	今昔物語集の人々	平安京篇	中村修也著	2,530	2,024
※	中世史料学叢論**【残部僅少】**		藤本孝一著	9,900	7,920
	散所・声聞師・舞々の研究		世界人権問題研究センター編	9,020	7,216
	神仏習合の歴史と儀礼空間**【オンデマンド版】**		嵯峨井建著	9,460	7,568

この他にも関連書を揃えています。ご希望の方には刊行図書目録をお送りいたします。
インターネット上でも、各書の内容・目次などを見ることができます。https://www.shibunkaku.co.jp/
特価は定価（税込）の2割引（一部は定価）。

思文閣出版　文学・文化史図書リスト（抄）

	書名		編著者名	定価（税込）	特価（税込）
	翁の生成【**オンデマンド版**】　渡来文化と中世の神々		金賢旭著	5,500	4,400
	神楽と祭文の中世	変容する信仰のかたち	斎藤英喜・井上隆弘編	8,800	7,040
※	太平記諸本の研究		高橋貞一著	16,500	13,200
	太平記的世界の研究【**残部僅少**】		八木聖弥著	7,480	5,984
※	中世京都の空間構造と礼節体系		桃崎有一郎著	7,920	6,336
	蘭渓和尚語録	蘭渓道隆禅師全集１	佐藤秀孝・舘隆志共編	16,500	13,200
	雪叟紹立　雪叟詩集訓注		芳澤勝弘編著	16,500	13,200
※	法然伝と浄土宗史の研究	思文閣史学叢書	中井真孝著	9,680	7,744
※	新訂 法然上人絵伝		中井真孝校注	3,080	2,464
	法然上人絵伝の研究		中井真孝著	10,450	8,360
※	摂関院政期思想史研究		森新之介著	7,150	5,720
	中世文化と浄土真宗		今井雅晴先生古稀記念論文集編集委員会編	14,300	11,440
	日本文学とその周辺	龍谷大学仏教文化研究叢書33	大取一馬編	9,240	7,392
	中世風狂の詩【**残部僅少**】	一休『狂雲集』精読抄	蔭木英雄著	5,280	4,224
	中世歌書集	龍谷大学善本叢書31	大取一馬責任編集	14,630	11,704
	中世蹴鞠史の研究	鞠会を中心に	稲垣弘明著	6,050	4,840
※	公家茶道の研究		谷端昭夫著	7,150	5,720
	茶の湯とイエズス会宣教師【**オンデマンド版**】	中世の異文化交流	スムットニー祐美著	5,500	4,400
※	書の文化史	書状にみる人と書	波多野幸彦著	4,180	3,344
	中世京都文化の周縁	思文閣史学叢書	川嶋将生著	8,580	6,864
	風俗絵画の文化学Ⅱ	虚実をうつす機知	松本郁代・出光佐千子・彬子女王編	7,700	6,160
	風俗絵画の文化学Ⅲ	瞬時をうつすフィロソフィー	松本郁代・出光佐千子・彬子女王編	7,700	6,160
	京都文化の伝播と地域社会	思文閣史学叢書	源城政好著	8,580	6,864
	東寺宝物の成立過程の研究		新見康子著	13,200	10,560
	中世近世和歌文芸論集	龍谷叢書15	日下幸男編	6,600	5,280
	典籍と史料	龍谷大学仏教文化研究叢書28	大取一馬編	9,350	7,480
※	天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史		三島暁子著	7,260	5,808
	室町水墨画と五山文学		城市真理子著	6,600	5,280
	中世寺社信仰の場【**オンデマンド版**】		黒田龍二著	8,580	6,864
	京都　実相院門跡		宇野日出生編／京都府京都文化博物館・京都市歴史資料館企画	2,200	1,760
	名庸集　影印と解題		中本大編	41,800	33,440
	源平の時代を視る	二松學舍大学附属図書館所蔵 奈良絵本『保元物語』『平治物語』を中心に	磯水絵・小井土守敏・小山聡子 編	5,280	4,224
	中世後期の香文化		本間洋子著	9,020	7,216
	猿楽と面	大和・近江および白山の周辺から	MIHO MUSEUM編／伊東史朗監修	3,520	2,816
	興福寺に鳴り響いた音楽【**３月刊行**】	教訓抄の世界【二松学舎大学学術叢書】	磯水絵編	8,800	7,040
	中世禅宗の儒学学習と科学知識【**２月刊行**】		川本慎自著	6,160	4,928
	近世				
※	日本古典随筆の研究と資料	龍谷大学仏教文化研究叢書19	糸井通浩編	7,920	6,336

この他にも関連書を揃えています。ご希望の方には刊行図書目録をお送りいたします。
インターネット上でも、各書の内容・目次などを見ることができます。https://www.shibunkaku.co.jp/
特価は定価（税込）の2割引（一部は定価）。

思文閣出版　文学・文化史図書リスト（抄）

	書名		編著者名	定価（税込）	特価（税込）
	禁裏本歌書の蔵書史的研究		酒井茂幸著	6,160	4,928
※	三藐院 近衛信尹	残された手紙から	前田多美子著	2,530	2,024
	近衛家熙写手鑑の研究	仮名古筆篇	村上翠亭・高城竹苞著	13,200	10,560
※	松花堂昭乗と瀧本流の展開		山口恭子著	9,460	7,568
	没後220年　蕪村		逸翁美術館・柿衞文庫編	2,420	1,936
	廣瀬淡窓		井上敏幸監修／髙橋昌彦編著	2,750	2,200
※	田能村竹田基本画譜（全２巻）**【残部僅少】**		宗像健一編著	30,800	24,640
	写しの力	創造と伝承のマトリクス	島尾新・彬子女王・亀田和子編	4,400	3,520
※	京都町衆伊藤仁斎の思想形成		三宅正彦著	6,380	5,104
	在村知識人の儒学		川村肇著	7,040	5,632
	識字と学びの社会史**【オンデマンド版】**	日本におけるリテラシーの諸相	大戸安弘・八鍬友広編	8,250	6,600
	近世の学校と教育**【オンデマンド版】**		海原徹著	8,250	6,600
	近世教育思想史の研究**【オンデマンド版】**	日本における「公教育」思想の源流	辻本雅史著	8,250	6,600
※	江戸教育思想史研究		前田勉著	10,450	8,360
	文学に見る痘瘡		川村純一著	5,500	4,400
	武野紹鷗 わびの創造		戸田勝久先生喜寿記念論集刊行会編	13,200	10,560
	藤村庸軒年譜考（全２巻）**【残部僅少】**		白嵜顕成著	38,500	30,800
	藤村庸軒流茶書	顕岑院本（一）	白嵜顕成著	11,550	9,240
	茶道望月集	顕岑院本（二）	白嵜顕成編	17,600	14,080
	茶湯百亭百会	顕岑院本（三）	白嵜顕成著	22,000	17,600
	茶の湯と音楽		岡本文音著	8,580	6,864
	西鶴の文芸と茶の湯		石塚修著	6,600	5,280
	茶の湯　恩籟抄		戸田勝久著	6,050	4,840
	元伯宗旦の研究		中村静子著	8,580	6,864
	花道の思想		井上治著	1,980	1,584
※	増補　蓮月尼全集		村上素道編	13,200	10,560
※	見世物研究		朝倉無聲著	7,480	5,984
※	京舞井上流の誕生**【残部僅少】**		岡田万里子著	9,900	7,920
※	祈りの文化	大津絵模様・絵馬模様	信多純一著	3,850	3,080
※	太子信仰と天神信仰	信仰と表現の位相	武田佐知子編	7,150	5,720
※	法然伝承と民間寺院の研究		平祐史著	9,900	7,920
※	日本近世の宗教と社会		菅野洋介著	8,580	6,864
	社寺造営の政治史	神社史料研究会叢書Ⅱ	山本信吉・東四柳史明編	7,150	5,720
	祭礼と芸能の文化史	神社史料研究会叢書Ⅲ	薗田稔・福原敏男編	7,150	5,720
	社家文事の地域史	神社史料研究会叢書Ⅳ	棚町知彌・橋本政宣編	8,250	6,600
	神社継承の制度史	神社史料研究会叢書Ⅴ	椙山林繼・宇野日出生編	8,250	6,600
	賀茂信仰の歴史と文化	神社史料研究会叢書Ⅵ	橋本政宣・宇野日出生編	8,580	6,864
	京都　祇園祭	町衆の情熱・山鉾の風流	京都文化博物館企画・編集	2,750	2,200

この他にも関連書を揃えています。ご希望の方には刊行図書目録をお送りいたします。
インターネット上でも、各書の内容・目次などを見ることができます。https://www.shibunkaku.co.jp/
特価は定価（税込）の2割引（一部は定価）。

思文閣出版　文学・文化史図書リスト（抄）

	書名		編著者名	定価（税込）	特価（税込）
	近世寺社参詣の研究【オンデマンド版】		原淳一郎著	9,130	7,304
	近世の王権と仏教		大桑斉著	7,150	5,720
	徳川社会と日本の近代化		笠谷和比古編	10,780	8,624
	日光東照宮の成立【オンデマンド版】	近世日光山の「荘厳」と祭祀・組織	山澤学著	9,350	7,480
	民衆生活の日本史 木		林屋辰三郎責任編集	2,750	2,200
	元三大師御籤本の研究【オンデマンド版】	おみくじを読み解く	大野出著	4,400	3,520
	八瀬童子【オンデマンド版】	歴史と文化	宇野日出生著	4,950	3,960
	織豊期主要人物居所集成【２版】		藤井譲治編	7,480	5,984
※	一八世紀日本の文化状況と国際環境		笠谷和比古編	9,350	7,480
※	角倉一族とその時代		森洋久編	9,680	7,744
	近世上方歌舞伎と堺	佛教大学研究叢書14	斉藤利彦著	6,930	5,544
	近世の禁裏と都市空間		岸泰子著	7,040	5,632
	原本『古画備考』のネットワーク		古画備考研究会編	10,120	8,096
	絵入謡本と能狂言絵	神戸女子大学古典芸能研究センター研究資料集２	神戸女子大学古典芸能研究センター編	4,620	3,696
※	描かれた祇園祭	山鉾巡行・ねりもの研究	八反裕太郎著	16,500	13,200
	著作集・全集・論集・通史				
	幽霊の歴史文化学【好評重版】	二松学舎大学学術叢書	小山聡子・松本健太郎編	2,750	2,200
	日本書紀1300年史を問う		山下久夫・斎藤英喜編	9,350	7,480
	日記・古記録の世界		倉本一宏編	13,750	11,000
※	神話・伝承学への招待		斎藤英喜編	2,530	2,024
	変容する聖地　伊勢		ジョン・ブリーン編	3,080	2,464
	前近代日本の病気治療と呪術【残部僅少】		小山聡子編	8,800	7,040
	口頭伝承と文字文化	文字の民俗学 声の歴史学	笹原亮二編	7,700	6,160
	交錯する知	衣装・信仰・女性	武田佐知子編	13,200	10,560
	講座　日本茶の湯全史（全３巻）		茶の湯文化学会編	各2,750	各2,200
※	広瀬旭荘全集　日記篇（全９巻）［分売可］		中村幸彦・多治比郁夫・岡村繁・中野三敏・井上敏幸編	揃140,250	揃112,200
※	広瀬旭荘全集　随筆篇		中村幸彦・多治比郁夫・岡村繁・中野三敏・井上敏幸編	15,950	12,760
	広瀬旭荘全集　詩文篇		中村幸彦・多治比郁夫・岡村繁・中野三敏・井上敏幸編	33,000	26,400
	比較文化・他				
※	金瓶梅研究	佛教大学研究叢書	荒木猛著	9,350	7,480
	阪神文化論【残部僅少】	大手前大学比較文化研究叢書５	川本皓嗣・松村昌家編	3,520	2,816
※	文学のなかの考古学	佛教大学鷹陵文化叢書19	門田誠一著	2,530	2,024

この他にも関連書を揃えています。ご希望の方には刊行図書目録をお送りいたします。
インターネット上でも、各書の内容・目次などを見ることができます。https://www.shibunkaku.co.jp/
特価は定価（税込）の2割引（一部は定価）。

中古文学会
オンライン
特販

下記、必要事項をご記入の上、FAXでご送信ください。

割引販売のご案内

送付先ご住所 お　名　前	電話：　　FAX： e-mail：
連　絡　先 （勤務先）	tel fax

▶お渡し・送本・お支払い方法（いずれかをお選び下さい **ご指定がない場合は①になります**）

①代金引換便にて送本　※配達時に配達員に支払（クレジットカード使用可能）
②前払い。入金確認後送本 ※折り返し入金先をお知らせいたします
③大学・研究機関へ送本。公費払い　※大学・研究機関の公費のみ対応いたします

▶未刊書籍の発送について（□既刊書とまとめて発送　□既刊書とは別途発送）送料は発送ごとに加算いたします

▶公費の場合下記に必ずご記入下さい■
大学・研究機関名（　　）
必要書類（納品書　　通　　請求書　　通　　見積書　　通）
書類宛名（　　）日付記入（ 要 ・ 不要 ）

ご注文以外のご住所変更などの場合は右にチェックして下さい　□新刊案内お送り先住所変更　□以後新刊案内不用

■同意事項■（必ず下記事項をご覧いただき、ご同意の上お申し込みください）
・私は、思文閣グループの「個人情報保護方針」および「個人情報の取り扱いについて」を確認した上で、提供する個人情報の取り扱いについて同意します。
（「個人情報保護方針」「個人情報の取り扱いについて」は https://www.shibunkaku.co.jp/privacypolicy/ をご覧下さい）

FAX 075-531-0009

書　名	部　数	
		公費・私費
		公費・私費
		公費・私費
		公費・私費
		公費・私費
		公費・私費
		公費・私費

［送料］　お買い上げ税込価格
20,000 円未満　—　600 円
20,000 円以上　—　無料

大学・研究機関の公費以外のご注文については、全て代金引換便か前払いでお送りさせていただきます。これまで後払いでお送りしていた方も、後払いはできませんので、何卒ご了承下さい。

ご専門・ご興味のある分野をお教え下さい
新刊案内をお送りいたします
［　　］

□PR誌鴨東通信（年２回刊・無料）希望
□メールマガジン希望
（電子メールで最新情報を配信・無料）
）

株式会社 思文閣出版
https://www.shibunkaku.co.jp/
〒605-0089　京都市東山区元町355
TEL 075-533-6860　FAX 075-531-0009
pub@shibunkaku.co.jp